

2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月23日

上場会社名 株式会社ヒガシホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9029 URL <https://www.e-higashi.co.jp/>
 代表者(役職名) 取締役代表執行役社長(氏名) 児島一裕
 問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役(氏名) 田口宗勝 (TEL) 06-6945-5611(代表)
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	42,473	22.4	3,092	58.0	3,191	54.6	2,057	58.8

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 2,310百万円(71.7%) 2025年3月期第3四半期 1,345百万円(6.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	157.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
2026年3月期第3四半期	百万円		百万円		%	
2025年3月期	33,941		15,349		45.2	

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 15,349百万円 2025年3月期 13,509百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	42.00	42.00
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社（社名） 株式会社ピアレス 、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	13,264,000株	2025年3月期	13,264,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	189,025株	2025年3月期	238,025株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	13,057,691株	2025年3月期3Q	13,207,622株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年12月31日）におけるわが国の経済は、雇用情勢・所得環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調にあるものの、物価上昇の継続による個人消費への影響や、米国の通商政策の影響などがあり、景気の先行きは依然として見通し難い状態が続いております。

物流業界においては、個人消費や企業活動に持ち直しの動きが見られるなど、物流需要は底堅く推移しているものの、金利上昇、円安、更なる物価上昇による個人消費の低迷や人手不足による供給制約の深刻化などのリスクがあり、今後の経営環境への影響は不透明な状況にあります。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は424億73百万円（前年同期比22.4%増）、営業利益は30億92百万円（同58.0%増）、経常利益は31億91百万円（同54.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億57百万円（同58.8%増）となりました。

主な要因としましては、大手E C向けに開設した「川西ロジスティクスセンター（2024年8月開設）」の本格稼働や既存の大型3PLセンターの取扱量増加に加え、移転事業・ビルデリバリー事業の成長と2024年10月より連結を開始した株式会社ネオコンピタンスの通年化等により、大幅な增收増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①運送事業

当事業につきましては、売上高は212億36百万円（前年同期比18.1%増）となり、セグメント利益は28億14百万円（同31.5%増）となりました。これは主に、大手E C向け配達業務の拡大と、移転事業・ビルデリバリー事業の成長等により売上が増加したことによるものです。

②倉庫事業

当事業につきましては、売上高は127億37百万円（前年同期比21.9%増）となり、セグメント利益は14億18百万円（同60.9%増）となりました。これは主に、前年度に新規開設した大手E C向け大型倉庫の本格稼働等により売上が増加したことによるものです。

③商品販売事業

当事業につきましては、売上高は51億73百万円（前年同期比35.4%増）となり、セグメント利益は2億67百万円（同8.1%増）となりました。これは主に、大手インフラ会社向け資材販売業務と、N E X T G I G Aスクール構想に伴うI C T機器の取扱いの増加等により売上が増加したことによるものです。

④ウエルフェア事業

当事業につきましては、売上高は9億34百万円（前年同期比9.5%増）となり、セグメント利益は1億59百万円（同17.0%増）となりました。これは主に、福祉用具の新規貸出しの増加等により売上が増加したことによるものです。

⑤その他

当事業につきましては、売上高は23億92百万円（前年同期比51.7%増）となり、セグメント利益は3億56百万円（同43.7%増）となりました。これは主に、2024年10月より連結を開始した株式会社ネオコンピタンスの通年化等により売上が増加したことによるものです。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ23億44百万円増加し、339億41百万円となりました。資産の主要科目の増減は、現金及び預金が9億98百万円増加し、営業未収入金及び契約資産が10億52百万円増加し、投資有価証券が3億92百万円増加いたしました。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ5億4百万円増加し、185億91百万円となりました。負債の主要科目の増減は、営業未払金が7億68百万円減少し、短期借入金が8億円増加し、未払消費税の増加等により流動負債のその他が1億29百万円増加し、長期借入金が2億39百万円増加いたしました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ18億40百万円増加し、153億49百万円となり、自己資本比率は45.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、大手EC向け大型3PLセンターの稼働拡大、大手EC向け輸送量の増加、オフィスサービス事業における大型案件の獲得、ならびにNEXT GIGAスクール構想に伴うICT機器の取扱い増加等により、通期連結業績予想に対して高い進捗率で推移しております。

一方で、当第4四半期連結会計期間においては、流山LC増床部分の稼働開始に向けた初期投資費用や、さらなる業容拡大に向けた人材・車両・設備への大型投資等の可能性があることから、2026年3月期の連結業績予想については、2025年10月24日公表の「通期業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」記載の連結業績予想からの引き上げを見送っております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,679,456	5,677,554
受取手形	431,841	377,629
営業未収入金及び契約資産	7,645,970	8,698,622
商品	357,354	348,717
その他	913,191	1,292,708
貸倒引当金	△10,251	△9,840
流動資産合計	14,017,562	16,385,392
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,909,490	5,610,449
機械装置及び運搬具（純額）	1,492,896	1,432,297
土地	3,974,564	3,974,564
その他（純額）	221,046	214,984
有形固定資産合計	11,597,998	11,232,295
無形固定資産		
のれん	991,199	986,754
その他	141,289	142,578
無形固定資産合計	1,132,489	1,129,332
投資その他の資産		
投資有価証券	1,307,229	1,699,626
差入保証金	2,666,904	2,623,594
その他	917,239	913,575
貸倒引当金	△42,443	△42,443
投資その他の資産合計	4,848,929	5,194,352
固定資産合計	17,579,417	17,555,980
資産合計	31,596,980	33,941,372

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	3,630,052	2,861,761
短期借入金	4,330,000	5,130,000
1年内返済予定の長期借入金	886,291	979,054
未払法人税等	760,251	790,899
賞与引当金	418,574	317,680
資産除去債務	25,490	25,508
その他	2,269,618	2,399,018
流動負債合計	12,320,278	12,503,923
固定負債		
長期借入金	3,672,517	3,911,808
退職給付に係る負債	146,286	185,579
資産除去債務	379,593	417,574
その他	1,568,430	1,572,590
固定負債合計	5,766,827	6,087,552
負債合計	18,087,105	18,591,475
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,001,996	1,001,996
資本剰余金	177,259	198,930
利益剰余金	12,182,494	13,693,402
自己株式	△264,859	△210,335
株主資本合計	13,096,890	14,683,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	435,743	685,865
退職給付に係る調整累計額	△22,759	△19,961
その他の包括利益累計額合計	412,984	665,903
純資産合計	13,509,874	15,349,897
負債純資産合計	31,596,980	33,941,372

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	34,687,461	42,473,923
売上原価	28,219,553	34,351,964
売上総利益	6,467,907	8,121,958
販売費及び一般管理費	4,510,446	5,029,489
営業利益	1,957,461	3,092,468
営業外収益		
受取利息	80	1,464
受取配当金	26,766	34,282
受取賃貸料	35,254	36,644
助成金収入	28,491	16,279
保険解約返戻金	1,600	10,541
その他	49,388	64,415
営業外収益合計	141,582	163,628
営業外費用		
支払利息	20,413	47,345
賃貸費用	9,168	8,203
その他	5,675	9,349
営業外費用合計	35,257	64,898
経常利益	2,063,785	3,191,197
特別損失		
固定資産除却損	19,221	1,618
特別損失合計	19,221	1,618
税金等調整前四半期純利益	2,044,564	3,189,579
法人税等	748,531	1,131,580
四半期純利益	1,296,032	2,057,999
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,296,032	2,057,999

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,296,032	2,057,999
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43,998	250,121
退職給付に係る調整額	5,905	2,797
その他の包括利益合計	49,904	252,919
四半期包括利益	1,345,937	2,310,918
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,345,937	2,310,918
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

当社は、2025年6月13日開催の取締役会決議に基づき、2025年7月7日を払込期日とする譲渡制限付株式報酬としての自己株式49,000株の処分により資本剰余金が21,670千円増加、自己株式が54,524千円減少しております。その結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が198,930千円、自己株式が210,335千円となっています。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	商品販売 事業	ウェル フェア事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	17,983,288	10,005,814	3,821,574	730,803	32,541,481	1,473,212	34,014,693
その他の収益	—	446,497	—	122,300	568,798	103,968	672,767
外部顧客への売上高	17,983,288	10,452,311	3,821,574	853,104	33,110,279	1,577,181	34,687,461
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	17,983,288	10,452,311	3,821,574	853,104	33,110,279	1,577,181	34,687,461
セグメント利益	2,140,855	881,368	247,522	136,658	3,406,406	248,365	3,654,771

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、労働者派遣事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,406,406
「その他」の区分の利益	248,365
全社費用(注)	△1,697,310
四半期連結損益計算書の営業利益	1,957,461

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「その他」において、株式会社ネオコンピタンスの株式を取得し、新たに連結子会社化したことにより、のれんが725,710千円発生しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	商品販売事業	ウェルフェア事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	21,236,201	11,747,584	5,173,372	814,099	38,971,257	2,283,491	41,254,749
その他の収益	—	990,204	—	120,380	1,110,585	108,588	1,219,173
外部顧客への売上高	21,236,201	12,737,788	5,173,372	934,479	40,081,842	2,392,080	42,473,923
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	21,236,201	12,737,788	5,173,372	934,479	40,081,842	2,392,080	42,473,923
セグメント利益	2,814,299	1,418,197	267,459	159,842	4,659,799	356,881	5,016,680

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、労働者派遣事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	4,659,799
「その他」の区分の利益	356,881
全社費用(注)	△1,924,212
四半期連結損益計算書の営業利益	3,092,468

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「運送事業」において、株式会社ピアレスの株式を取得し、新たに連結子会社化したことにより、のれんが147,008千円発生しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	717,497千円	885,985千円
のれんの償却額	107,817千円	151,453千円